

山口国際交流芸術祭

2009ヨーロッパ芸術祭「ウィーン・オーストリア特集」

2009年7月

Wien Austria special!



CONCERT & CINEMA

西洋音楽発祥の地山口

音楽の都ウィーン オーストリア特集コンサート

オルガン：寺岡恵美、トロンボーン：小野隆洋・オルガン：棟久木綿佳
山口大学管弦楽団、山口国際交流芸術祭合唱団 指揮：清水宏之

7月12日(日) 16:00~18:00

会場：山口サビエル記念聖堂

前売料金
一般¥1,300
大学生以下¥1,000
※当日は共に¥200増

●コンサート内容

- (1部)
W.A. モーツァルト：幻想曲 へ短調K.V.608
G.C. ワーゲンザイル：アルトトロンボーン協奏曲
J. シュトラウス：ワルツ「美しく青きドナウ」
(2部)
ブラームス：アヴェ・マリア
モーツァルト：「レクイエム」から「涙のその日」
シューベルト：ミサ曲第2番から



長篇オペレッタ映画 (山口国際交流芸術祭&西京シネクラブ7月特別例会*共同主催)

ヨハン・シュトラウス2世 喜歌劇「こうもり」

恋と人生に退屈したら、
ウィーンの舞踏会に来てみませんか？

7月25日(土)、26日(日)

会場：山口県教育会館

前売料金
一般¥2,000
大学生以下¥1,800
※当日は共に¥200増

〈ワルツ王〉ヨハン・シュトラウス2世の最高傑作を完全映画化！
あの、心が浮き立つような序曲によって、恋のフーガの幕があく！

出演：ロザリンデ：グンドゥラ・ヤノヴィッツ(ワフ) / アイゼンシュタイン：エバハルト・ヴェヒター(ワフ) / アデーレ：レナーテ・ホルム(ワフ) / オルロフスキー：ヴォルフガング・ヴィントガッセン(ワフ)

監督：オットー・シェンク
指揮：カール・ベーム
演奏：ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
合唱：ウィーン国立歌劇場合唱団

1972年制作/ドイツ映画/ドイツ語(日本語字幕スーパー)/143分/
カラー/スタンダード・サイズ/ステレオ/
提供：ユニテル/配給：株式会社 ティ・アンド・ケイ・テレフィルム



関連イベント

「19世紀末ウィーン・ファーベ～オーストリアをテーマにした手芸とコンサートのハーモニー～」
日時：10月16日[金]～18日[日]、場所：C.S赤れんが(主催：山口アートドレーザ協会、共催：山口日独協会)

主催：第7回 山口国際交流芸術祭実行委員会

事務局(お問合せ)：実行委員会 TEL&FAX 083-902-7100 西京シネクラブ TEL 083-928-2688 FAX 083-928-2689

◎チケットは下記、芸術祭のホームページからも購入できます

山口国際交流芸術祭 <http://www.jdg-yamaguchi.jp/kokusai/>

詳しくは裏面をご覧ください

第7回 山口国際交流芸術祭

2009ヨーロッパ芸術祭「ウィーン・オーストリア特集」

山口国際交流芸術祭は、山口県内のヨーロッパ関係の国際交流団体（山口EU協会、日英協会、日独協会、ナバラの会、日本フィンランド協会、日仏協会）等が共同で開催し、ヨーロッパの文化、芸術を紹介しています。

第7回は、ウィーン・オーストリアを特集しました。今年は日本オーストリア修好140周年記念の年に当たります。

本芸術祭も、オーストリア大使館の「日本オーストリア交流年2009」の認定事業です。

芸術・音楽の都ウィーンにふさわしいプログラムを用意しました。本格的な夏を前にした緑深い季節、亀山の丘の上で、パークロードの木陰で、「ウィーンの風」を感じるひとときをお楽しみ下さい。

EVENT #01
西洋音楽発祥の地山口
音楽の都ウィーン
オーストリア特集コンサート
 日時：7月12日(日) 16時～18時
 場所：山口サビエル記念聖堂
 (山口市亀山町4-1B)

サビエル記念聖堂には、駐車場が僅かです。近くの中央駐車場をご利用下さい。

ウィーン・オーストリアは、日本人にとって「音楽・芸術の都」としての憧れの地でもあります。元日のウィーン・フィルハーモニー管弦楽団による「ニュー・イヤール・コンサート」は同時中継され、お正月の恒例行事となっています。

今回は、ウィーンに馴染みの深い作曲家の曲を選びました。

また、パイプオルガンが設置してあるサビエル教会ならではの響きをお楽しみ下さい。

●コンサート内容

- 〈1部〉W.A. モーツァルト：幻想曲 へ短調K.V.608
 G.C. ワーゲンザイル：アルトロンボーン協奏曲
 J.シュトラウス：ワルツ「美しく青きドナウ」
 〈2部〉コーラス、オーケストラ合同演奏～
 ブラームス：アヴェ・マリア
 モーツァルト：「レクイエム」から「涙のその日」
 シューベルト：ミサ曲第2番から
 「キリエ」、「クレド」、「サンクトゥス」

オルガン：寺岡恵美

トロンボーン：小野隆洋・オルガン：棟久木綿佳

山口大学管弦楽団、山口国際交流芸術祭合唱団

指揮：清水宏之

●清水宏之のプロフィール／1980年15歳で渡米、指揮をエール大学大学院においてはE.カルヴァロ氏に、その後G.ヘルビッヒ氏、A.ブレヴィン氏に師事。1994年ルーマニア第4回デニス・ニクレスク国際指揮者コンクール優勝、その他国際指揮者コンクールに入賞。アメリカ、ブラジル、ドイツ等で指揮活動を行い、帰国後は、日本各地でオーケストラ、合唱団等を指揮している。

第3回(2005年)から山口国際交流芸術祭コンサートを指揮、指導している。また、本年9月6日、再び宇部市民オーケストラのコンサートを指揮します。

	一般	大学生以下
前売	¥1,300	¥1,000
当日	¥1,500	¥1,200

EVENT #02
長篇オペレッタ映画
ヨハン・シュトラウス2世
喜歌劇「こうもり」
 日時：7月25日(土)、26日(日)
 場所：山口県教育会館
 (山口市大手町2-18)

山口国際交流芸術祭&西京シネクラブ7月特別例会*共同主催

ウィーンを代表する喜歌劇「こうもり」をウィーン一流の演奏で映画化した作品です。当時、カラヤンと人気を二分していた名匠カール・ベーム指揮・ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団・ウィーン国立歌劇場合唱団、名ソプラノ ヤノヴィッツ他による名演を映像化したもので、まさに家庭では味わえない、大きなスクリーン、音響で鑑賞するにふさわしい映画作品です。

スクリーンにウィーンの風が吹く。
 愛のオペレッタの幕が開く！

19世紀末のウィーン社交界。大晦日の夜、大富豪オルロフスキー公爵邸では、華やかな年越パーティーが開かれていた。そこに集ったワケありの面々。果して「こうもり博士」の復讐は成るか？巨匠カール・ベームが、この甘く切ない、ウィンナーワルツの名曲の数々を名演で彩ります。

作曲：ヨハン・シュトラウス2世
 出演：ロザリンデ/グンドゥラ・ヤノヴィッツ(ソプラノ)
 アイゼンシュタイン/エバハルト・ヴェヒター(バリトン)
 アデーレ/レナーテ・ホルム(ソプラノ)
 オルロフスキー/ヴォルフガング・ヴィントガッセン(テノール)
 監督：オットー・シェンク
 指揮：カール・ベーム
 演奏：ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
 合唱：ウィーン国立歌劇場合唱団

主なアリア♪我々は皆、兄弟姉妹♪一で過ごすなんて♪ぶどうが火のような
 1972年制作/ドイツ映画/ドイツ語(日本語字幕スーパー)/143分/
 カラー/スタンダード・サイズ/ステレオ/
 提供：ユニテル/配給：株式会社 ティアンドケイ テレフィルム

前売券は、下記の取扱先・プレイガイド、または電話予約で購入できます。ご予約は、実行委員会、または西京シネクラブへ。
 電話・ファックス予約の場合は、当日会場でチケットと代金の引き換えとなります。

	1回目	2回目
7/25(土)	14:30～	19:00～
7/26(日)	10:00～	14:00～

	一般	大学生以下
前売 (電話予約)	¥2,000	¥1,800
当日	¥2,200	¥2,000



- 主催 第7回山口国際交流芸術祭実行委員会
- 共催 (財)山口県国際交流協会、山口EU協会、山口日独協会、山口日英協会、山口ナバラの会、山口日本フィンランド協会、山口日仏協会、西京シネクラブ、山口映画友の会
- 後援 山口県、山口県教育委員会、山口県立山口図書館、公立大学法人山口県立大学、山口市、山口市教育委員会、オーストリア大使館、欧州連合(EU)駐日欧州委員会代表部
- 映画の部は、西京シネクラブと共同主催 ●助成 (財)山口市文化振興財団
- チケット取扱先 山口市会館、山口情報芸術センター、CS赤れんが、防府アスパラート、周南市文化会館、西京シネクラブ、山口映画友の会
- プレイガイド 山口市(山口十字堂楽器店、カワイ楽器店、山口県庁売店、三好屋、IT'S A BEAUTIFUL DAY、石井楽器店、山口井筒屋)、防府市(タマシゲ楽器店)、周南市(近鉄松下百貨店)、宇部市(宇部井筒屋)

●チケットは芸術祭のホームページからも購入できます

山口国際交流芸術祭 <http://www.jdg-yamaguchi.jp/kokusai/>

